

Shimizu Port News

第108号—平成28年4、5月号

～愛され、選ばれる港へ～

静岡県清水港管理局

局長 新年度挨拶



平成28年度は、新たに8人の職員を迎えて、スタートいたしました。

港湾振興につきましては、引き続き、ポートセールスや客船誘致を推進してまいりたいと思います。

特に、客船につきましては、国土交通省により大型客船用の係船柱改良工事を実施していただけることになりました。22万総トン級対応になるとともに、岸壁の使用制限が改善されて、乗客や見学者の利便性が大幅に向上するため、清水港を積極的に売り込むことができます。本当にありがとうございます。関係者との調整を進め、工事が円滑に行われるよう、努めてまいります。

新興津コンテナターミナルでは、サンドコンパクションや載荷盛土によるヤード拡張のための地盤改良工事が進んでいます。周辺環境にも配慮しながら、中部横断自動車道の開通に合わせて、29年度の完成を目指します。近接する小型船溜りや人工海浜につきましても、着実に進めてまいります。

また、10月から就航するRORO定期船（清水～大分）についても、新たな物流拠点となるよう、支援して参りたいと思います。

賑わいづくりでは、日の出埠頭の再整備計画を進めるため、専門家会議を立ち上げました。様々な観点からご意見を伺い、清水港らしさを出せるよう、検討してまいりたいと思います。また、再整備に伴い物流機能を移転する興津地区では、上屋新設工事に着手いたします。設計作業から進め、29年度の完成を目指します。

防災対策では、三保・塚間地区の防潮堤工事を進めるとともに、江尻地区では清水港初の津波避難タワーを整備いたします。

また、津波防護ラインが決まった江尻・日の出地区では、海岸保全区域を指定するとともに、防潮堤の設計作業に着手したいと思います。

環境整備事業では、港湾緑地「折戸潮彩公園」が供用し、折戸地区連合自治会や東海大学の皆さんに、ポートサポーターになっていただきました。維持管理を通じて、より良い緑地になるよう、いっしょに努力してまいります。

こうした取り組みに加え、船舶への的確な情報提供、荷役機械等港湾施設の適正管理、みなと機能継続計画の充実などに努め、安全・安心・安定のもと「愛され 選ばれる」港づくりを進めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



清水港管理局HP
の「局長日誌」
もよろしくね♪

平成28年4月 清水港管理局長 藤浪哲也



清水港管理局 <http://www.portofshimizu.com>



4月の客船・帆船

- 「ル・ソレアル」
- 「クリスタル・セレニティ」
- 帆船「日本丸」

岸壁は、客船のお客さまや帆船の訓練生、客船・帆船を一目見ようとする県民の方々...たくさんの方で終日賑わいました。

4月2日(土)



記念品贈呈

4月12日(火)



ふじっぴーとシズラと一緒にポーズ！



着物の着付は終日大盛況！



「折鶴」に初挑戦！

4月29日(金)



セイルドリル

4月30日(土)



やしの実でゴシゴシ！甲板磨き

5月1日(月)



感動の「登しょう礼」

パフォーマー募集！！！！

清水港に次々と入港する客船。ダンスや歌、楽器の演奏など、清水港を皆さまのパフォーマンスでもりあげてください。「お・も・て・な・し」を一緒にしましょう♪
応募は清水港管理局HPからできます。関心のある方は、お問い合わせください。



♪みなさまからのご意見やお問い合わせはこちらまで♪

〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25 清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX054-354-0380 e-mail: port@mail.wbs.ne.jp

